

第150回日本薬理学会 近畿部会
市民公開講座



緩和ケアにおける 補完医療の役割： 薬の観点から

参加費
無料
(要申込)

2026年11月15日 日

三重県
総合文化センター
多目的ホール
(男女共同参画棟 1階)

午後2時から4時まで

LECTURE PROGRAM

プログラム・講演内容

講演1



岡本 明大 先生 (三重大学)

補完代替療法の概要説明

講演2



太田 康之 先生 (三重大学)

漢方薬について薬理学的な観点から期待できる効果と注意すべき点

講演3



由留木 裕子 先生 (関西福祉科学大学)

緩和ケアにおけるアロマセラピー(精油)の活用



パネルディスカッション：

普段、医療者に相談しても良いか否か悩ましい事項や、医療者に言ってはいけないのでは、と思われる事項を打ち明けられるような雰囲気です。

座長

岩本 卓也 先生 (三重大学)

水野 聡朗 先生 (三重大学)



お問い合わせ事務局

三重大学医学部統合薬理学(西村・池山)

150thkinki@gmail.com



参加登録はこちら

QRコードを読み取ってお申し込みください

(参加費無料(要申込))

後援

三重県病院薬剤師会 ・ 三重県薬剤師会 ・ 三重県病院協会 ・ 日本対がん協会三重県支部
三重県医師会 ・ 三重県看護協会 ・ 三重県歯科医師会

緩和ケアと 補完医療の役割

緩和ケアは
「自分らしさ」を守るもの

苦痛や不安を和らげ、
療養生活の質（QOL）を
維持・向上させます。

補完医療で広がる
ケアの選択肢

漢方薬やアロマセラピーなどの
活用が、QOL向上に役立つと
認知されています。

薬理学の視点で
読み解く「薬」

漢方薬の効果や注意点、
アロマの活用法を専門家が
詳しく解説します。

講座で学べること ・話せること

3人の専門家による
多角的な講演

補完医療の概要から、漢方薬、
アロマの活用法までを網羅します。

「本音」で話せる
パネルディスカッション

普段は医療者に相談しにくい悩みも
打ち明けられる雰囲気です。